

特集／チームで挑む透析患者のフットケア

1. 透析患者の足を守る多職種介入チーム医療 小林 修三 他（湘南鎌倉総合病院腎臓病総合医療センター）
2. セルフケア 池田 清子（神戸市看護大学看護学部）
3. フットケアの実践（ABI, SPP を含めて） 愛甲 美穂（湘南鎌倉総合病院血液浄化室看護部）
4. 足病変重症化予防として透析時運動療法 河野 健一（国際医療福祉大学成田保健医療学部）
5. 下肢慢性虚血患者に対するリハビリテーションの必要性 今岡 信介（大分県病院リハビリテーション部）
6. 高齢者糖尿病を踏まえた足を支える栄養管理の基本について 幣 憲一郎（武庫川女子大学食物栄養科学部、京都大学医学部附属病院疾患栄養治療部）
7. 訪問看護師としてフットケアをどのように行うか？ 益満 美香（川原腎泌尿器科）
8. 救肢のための透析治療条件、アフレスシス療法 安部 貴之 他（東京女子医科大学臨床工学部、同腎臓内科）
9. 包括的高度慢性下肢虚血における膝下動脈病変に対する血管内治療の現状 永富 暁（住友病院放射線診断科・血管内治療（IVR）センター・下肢救済センター）
10. 重症下肢虚血症例に対する distal bypass 術の現状
ー包括的高度慢性下肢虚血症例に対する治療方針決定プロセスー 内田 恒 他（JA 北海道厚生連札幌厚生病院心臓血管外科）
11. 形成外科が行う足病治療について 辻 依子 他（神戸大学大学院医学研究科形成外科学分野足病医学部門）
12. 足診療について、内科医ができること 富田 益臣（下沢病院糖尿病センター/足病センター）
13. 透析医が足病変にできる薬物療法（疼痛管理を中心に） 石井 義輝（小倉第一病院形成外科）
14. 足病変における皮膚科医の関与 中西 健史（明治国際医療大学皮膚科）
- コラム：小さな体で難敵に挑むーマゴットセラピー 大竹 剛靖 他（湘南鎌倉総合病院再生医療科）
15. 整形外科医の足病変の関与 生駒 和也 他（京都府立医科大学大学院医学研究科運動器機能再生外科学（整形外科））
16. 重症下肢虚血症例の精神的サポート 東海林 渉（東北学院大学人間科学部心理行動科学科）

■次号予告

臨牀透析 9 月号

〈2024 年 9 月 10 日発行予定〉

OPINION

奈良県立医科大学腎臓内科学 鶴屋 和彦

特集●透析医療を巡る臨床倫理

1. 総論：今、なぜ、透析医療と臨床倫理なのか？
 - (1) 透析医療と臨床倫理 岩手保健医療大学成人看護学 三浦 靖彦
 - (2) 高齢透析医療の現況（がん合併、認知症を含めて）
ー世界との比較 東京女子医科大学血液浄化療法科 土谷 健
 - (3) AMED CKM2022 から透析医学会 2020 を倫理的に読み解く 川崎医科大学高齢者医療センター 柏原 直樹
2. 倫理的アプローチで患者を全人的に捉える（ものがたりの重要性） 琉球大学病院地域・国際医療部 金城 隆展
3. 臨床倫理コンサルテーションについて 北里大学看護学部臨床看護学 長尾 式子
4. 慢性透析患者への基本的緩和ケアの実践 東京慈恵会医科大学附属柏病院腎臓・高血圧内科 濱口 明彦
5. 透析患者のスピリチュアル・ケアとグリーフ・ケア 大武 陽一
6. CKM（透析非導入・中止）の倫理的問題点 静岡大学学術院グローバル共創科学領域
グローバル共創科学部大学院人文社会科学部研究科-臨床人間科学専攻 堂園 俊彦
7. CKM（透析非導入・中止）の法的側面 神谷法律事務所 神谷 恵子
8. 事例紹介
 - (1) 医師から見た倫理的問題点 川崎市立川崎病院腎臓内科 安藤 孝
 - (2) 透析看護師から見た倫理的問題点 昭和大学病院血液浄化センター 薄井 園
 - (3) 臨床工学技士から見る倫理的問題点 東京慈恵会医科大学附属病院臨床工学部 渡辺 弦輝
 - (4) MSW からみる倫理的問題点 柴垣医院 松本 晶子
- コラム：1. 自律尊重のピットフォール 岩手保健医療大学成人看護学 三浦 靖彦
2. 正義原則のピットフォール 岩手保健医療大学成人看護学 三浦 靖彦
3. 透析患者の地域連携 岩手保健医療大学成人看護学 三浦 靖彦
4. 透析の中止を考える場面 岩手保健医療大学成人看護学 三浦 靖彦

（編集の都合により掲載内容が若干変更となることがあります）